

日本中国語検定協会理事  
NHK「中国語！ナビ」講師

2026

9/27 <sup>SUN</sup>

13:00 ▶ 15:00

※質疑応答含む

# 加藤徹先生講演会

テーマ 中国語から見る中国人の心のヒミツ

～アルとイルを区別しない中国人と、有と在の違いに苦勞する日本人～

“有”と“在”から知る中国語の面白さ！

日本語では「ある（非情）」と「いる（有情）」を使い分けますが、中国語では「有（不定）」と「在（特定）」を区別します。これは単なる文法の違いではなく、物事の「性質」と「見え方」のどちらを重視するかという発想の違いにも関わっています。中国語の語順や量詞（助数詞）など、初級レベルの学習事項を手がかりに、中国語の面白さと奥深さ、そして中国人のものの考え方を楽しく探ります。

**入場無料** ※要事前申込み・先着順

定員

会場 80名／オンライン 400名

会場

株式会社イーオン 本社  
日土地西新宿ビル 16階  
東京都新宿区西新宿6-10-1

東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」2番出口徒歩3分

## 加藤 徹先生からのメッセージ

中国語学習では、単語や文法を覚えるだけでなく、その根底にある中国人の考え方や世界観を感じ取ることも大切です。日本語と中国語の本質的な違いを知ることは、中国語の学習をより楽しく、より深いものにしてくれます。また、そのような理解は中国語検定試験などのテストのための学習にも役立ちます。文法や語法を、単なる暗記ではなく、納得しながら身につける助けになります。

かとう とおる

## 加藤 徹先生 プロフィール

明治大学法学部教授／日本中国語検定協会理事  
1963年東京都生まれ。東京大学中文科、同・大学院で中国の文学と文化を専攻、文学修士（東京大学大学院人文科学研究科・博士課程単位取得満期退学）。広島大学総合科学部助教授などを経て、現在、明治大学法学部教授。専門は京劇（中国の伝統演劇）。著書に『京劇』（中公叢書・2002年度サントリール学芸賞受賞）、『漢文力』（中央公論新社・2004年）、『西太后』（中公新書・2005年）、『貝と羊の中国人』（新潮新書・2006年）、『梅蘭芳』（ビジネス社・2009年）などがある。

